

コルエア[®] ボックス

グリルタイプ



✕ 株式会社 栗本鐵工所

はじめに

コルエアボックスは、再生紙とアルミニウム箔を材料として作られた制気口ボックスです。保温性があり、従来製品に比べ軽量です。

紙を素材にした製品を開発するにあたって、仕様や構造上の工夫を行うと同時に、数々の試験を行い、一般的に使用していただける十分な性能を有していることを確認しています。ご採用を頂く際には注意事項を必ずご一読頂き、安全な施工及び使用をお願いいたします。

紙+アルミの特性を活かした次世代制気口ボックス

コルエアボックスは厚さ 8mm の段ボール表面に、厚さ 20 μ m のアルミニウム箔をラミネートした高機能素材で製作しています。保温性に優れた段ボールと、火に強く、水分を通さないアルミニウム箔を組み合わせることで、性能とコストのバランスがよい材料を得ることが出来ました。

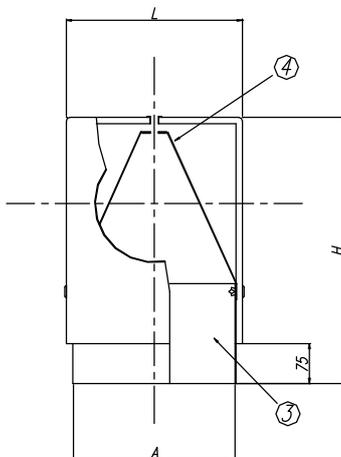
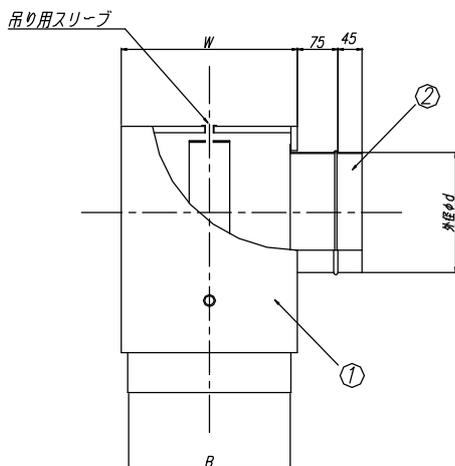
不燃材料認定を取得

コルエアボックスで用いている段ボールは、国土交通大臣指定の性能評価機関による発熱性試験およびガス有害性試験に合格して、国土交通大臣による不燃材料認定を取得しています。(認定番号:NM-1176)

基本性能

製品寸法

□150×150、□200×200、□250×250、□300×300



No.	品番	仕様
4	吊り部材	亜鉛鉄板 t=0.6mm
3	アウトレット	亜鉛鉄板 t=0.6mm
2	インレット	亜鉛鉄板 t=0.6mm
1	本体	紙製+アルミ箔ラミネート t=8mm

No.	L	W	H	ϕd	A	B
□150×150	168	168	283	98	150	150
□200×200	218	218	333	148	200	200
□250×250	268	268	383	198	250	250
□300×300	318	318	433	248	300	300

使用範囲

コルエアボックスは頑丈に成形されていますが、紙製ですので通常の鋼板製制気口ボックスに比べ強度は劣ります。使用範囲をご確認ください。

使用範囲

風速	10m/s以下
圧力	0～+500Pa
温度	-10～+60°C
不適当な用途	排煙、厨房排気、常時結露が発生する場所での使用

引張強度

施工時に作用する引張力や、グリルといった制気口の荷重による引張力に対する強度を、引張試験にて確認しております。

引張強度	
制気口	グリルタイプ
引張強度	3.1 kN (315 kgf)

※社内試験より



引張試験風景

耐圧強度

コルエアボックスは耐圧試験により低压ダクトの常用圧力+500Pa に十分耐えられることを確認しています。



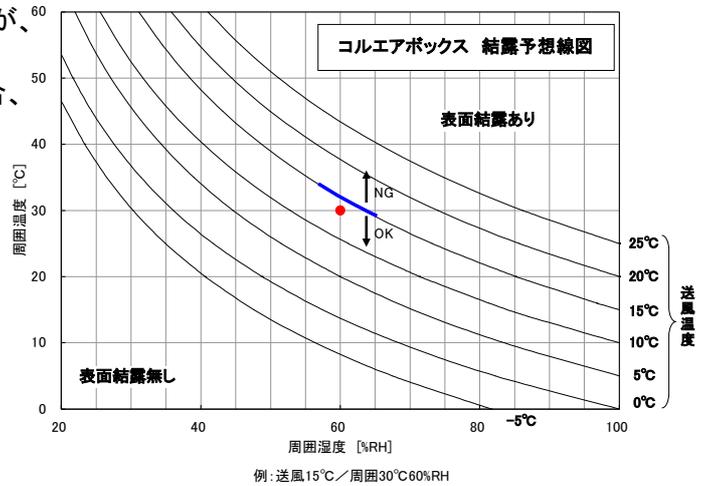
耐圧試験風景

保温性能

- ・段ボールが中空構造であるため、保温性能を有しています。
- ・コルエアボックスで用いる段ボールの熱貫流率 K は $2.04 [W/(m^2 \cdot K)]$ です (JIS A 1420:1999 に準拠)。
- ・コルエアボックスは一定の保温性能を有していますが、結露予想線図にて使用条件を十分ご検討ください。
- ・条件が厳しく、使用できるかどうか判断が難しい場合、お問い合わせ頂きますようお願い致します。



結露試験風景



安全のため必ずお守り下さい。

※取り付け前に、下記の事項を必ずお読みになり、正しく安全に取り付けして下さい。

※下記に示した事項は、安全にお使い頂く為の重要な内容を記載してありますので必ずお守り下さい。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると人がケガをする可能性及び物的損害が発生すると想定される内容を表示しています。



『禁止』を意味します。



『分解禁止』を意味します。



『重要事項』を意味します。

※施工完了後、注意事項が守られているか確認の上、試運転を行い異常がないか確認して下さい。また貴社製品の付属部品としてお取り扱い頂く場合は、貴社製品施工説明書若しくは貴社作業標準に下記の注意事項の記載内容を包含して下さい。



注意



- ◆製品が水に濡れない様に保管、施工して下さい。洗浄をしないで下さい。製品破損及び劣化、接続機器の故障、漏電、感電の原因となります。
- ◆コルエアボックスの表面を拭く場合は、有機溶剤（シンナー、アルコール等）を使用しないで下さい。表面が白濁することがあります。



- ◆製品・部品の取り付けは確実に行って下さい。落下により、ケガをする恐れがあります。
- ◆梱包されている製品を開封する際は、カッター等で製品を傷つけないように注意して下さい。製品が破損する原因となります。
- ◆次のような特殊環境での使用は避けて下さい。製品の破損及び劣化の原因となります。
 - 高温、高湿、温泉、熱・酸・アルカリ・塩類を発生する環境、塩害地域、煙塵および金属粉・薬剤が付着、堆積する環境
- ◆ご使用・施工時には下記の事項にご注意下さい。製品の破損及び劣化の原因となります。
 - ①コルエアボックスは、吊り用スリーブ部分で確実に固定して吊って下さい。落下により、ケガをする恐れがあります。
 - ②通常の施工においては、製品どうしの接触、他のものとの接触を避けて下さい。結露の原因となります。
 - ③屋外では使用しないで下さい。
 - ④製品に極端な力が掛かった状態での使用・施工は避けて下さい。
 - ⑤コルエアボックスは高機能段ボールで作られています。不燃材料認定を受けていますが、溶接・溶断等に用いる火気を近づけないで下さい。
 - ⑥異種金属と接触する場合は、錆や腐食に注意して下さい。

安全のため必ずお守り下さい

※取り付け前に、下記の事項を必ずお読みになり、正しく安全に取り付けして下さい。

※下記に示した事項は、安全にお使い頂く為の重要な内容を記載してありますので必ずお守り下さい。



警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。



注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると人がケガをする可能性及び物的損害が発生すると想定される内容を表示しています。



『禁止』を意味します。



『分解禁止』を意味します。



『重要事項』を意味します。

※施工完了後、注意事項が守られているか確認の上、試運転を行い異常がないか確認して下さい。また、貴社製品の付属部品としてお取り扱い頂く場合は、貴社製品施工説明書若しくは、貴社作業標準に下記の注意事項の記載内容を包含して下さい。



警告



◆端部は鋭利な刃物と同様ですので、直接、肌に当たるとケガをする恐れがあります。顔などを絶対に近づけないで下さい。

◆取り付け時は、転倒、つい落、製品落下等がないように充分安全に気をつけて行って下さい。

◆必要な保護具（安全靴、保護メガネ、防塵マスク、手袋、作業着等）を着装の上、作業を行って下さい。ケガをする恐れがあります。

◆労働安全衛生法、建築基準法等、その他法令、条例等に従って設計・施工して下さい。



◆空調製品ですので、それ以外の用途に使用しないで下さい。製品の破損及び劣化の原因となります。

◆製品が水に濡れない様に保管、施工して下さい。洗浄をしないで下さい。製品破損及び劣化、接続機器の故障、漏電、感電の原因となります。

◆製品の過度の重ね置きはしないで下さい。変形・破損の恐れがあります。

◆異常に高温になる場所、使用制限を超える温度になる場所や使用制限を超える通風温度でのご使用はしないで下さい。発火・火災と製品の破損及び劣化の原因となります。



◆改造はしないで下さい。製品の破損及び劣化の原因となります。



注意



◆製品を踏みつけたり、乗ったり、投げたり、ものに当たったりしないで下さい。破損、変形の恐れがあります。また転倒したり、当たったりしてケガをする恐れがあります。

◆製品・部品の取り付けは確実に行って下さい。落下により、ケガをする恐れがあります。

◆外面、内面に剥離、裂け、穴等がある場合は、施工前にお申し付け下さい。



◆ご使用・施工時には下記の事項にご注意下さい。製品の破損及び劣化の原因となります。

①使用範囲を超える風速でのご使用はしないで下さい。

②製品には、機器等の重みが一切かからないよう施工して下さい。

③製品に影響をおよぼす著しい振動がある場所での使用は避けて下さい。

④製品に強い衝撃を与えたり、落としたり、投げたりしないで下さい。

⑤錆や結露の原因となる接触は避けて下さい。

免責事項

※下記のような場合には保証対象外となります。

◆弊社発行のカタログ、施工要領書に記載された事項に従わない設計・施工により不具合が生じた場合。

◆製品が変質・変形する恐れのある場所で使用された場合、および変質・変形する恐れのある施工がなされた場合。

◆天変地異（天災・台風・洪水・地震・落雷・つらら等）による損傷。

◆施工により生じた製品の不具合

◆釘部、ネジ部の錆やもらい錆に起因する不具合。

◆弊社の製品以外の部材による不具合。

◆建物自体の変形や変位により生じた不具合。

◆他の工事が原因による不具合の場合。

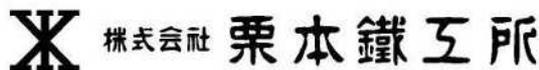
◆本カタログの内容を無視した保管・取り扱いによる不具合。

◆初期の損傷ないし不具合を長期放置したために生じた拡大損傷。

◆製品または部品の経年変化により変褐色、微細なひび割れ等が生じた場合。

◆犬・猫・鳥・鼠などの動物や昆虫などに起因する不具合。

◆暴動・テロ活動等の不可抗力により発生した損傷。



<http://www.kurimoto.co.jp/>

建材事業部

本社	〒550 8580	大阪市西区北堀江1丁目12番19号	TEL(06)6538 7705 FAX(06)6538 7755
東京支社	〒108 0075	東京都港区港南2丁目16番2号	TEL(03)3450 8557 FAX(03)3450 8560
北海道建材営業課	〒063 0835	札幌市西区発寒15条12丁目4番10号	TEL(011)661 6781 FAX(011)661 6783
東北支店	〒980 0014	仙台市青葉区本町1丁目12番30号	TEL(022)227 1882 FAX(022)227 1884
名古屋支店	〒450 0003	名古屋市中村区名駅南1丁目27番2号	TEL(052)551 6934 FAX(052)551 6935
中国支店	〒730 0035	広島市中区本通7番19号	TEL(082)247 4134 FAX(082)247 3981
九州支店	〒812 0016	福岡市博多区博多駅南1丁目3番11号	TEL(092)451 6626 FAX(092)471 7696

※当カタログに記載の内容は、改良のため予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。

※コルエア は株式会社栗本鐵工所、レンゴー株式会社の登録商標です。

※コルエアボックス用段ボールシートは株式会社栗本鐵工所、レンゴー株式会社、大成建設株式会社の共同開発製品です。

※当カタログの無断転載・複製を禁じます。